

平成28年度実績報告

事業名	効果	主な実績内容等
会費の募集 会員の募集・会費納入の推進	会費を納入頂いたことで、社会福祉への参加意識を含めた活動を行う事業が図られた。 (1世帯500円)	募集期間 10月1日から2ヶ月間 会員総数 2,570件 会費総数 1,290,500円
<地域福祉事業>		
事業名	効果	主な実績内容等
ボランティアセンター運営事業 補助金・会費収入 651,937円 支出総額 651,937円	ボランティアの相談・登録・斡旋、各種ボランティア入門講座・体験講座などを実施し、 <u>新たなボランティアの発掘と育成を図った。</u>	地域福祉推進事業 ・ボランティア活動の促進 新規ボランティア登録者数 2名 相談・斡旋 6件 ・福祉教育の推進 中学校60,000円 小学校 各40,000円 (計180,000円) (1) ボランティア保険の加入 601名 (2) 夏季ボランティア体験講座 (全4講座 6日間) 期 日 8月2日 高齢者施設体験 11名参加 8月3・4・18日 学童クラブお手伝い なのはなキッズコース 5名参加 かめっこクラブコース 7名参加 げんきっ子クラブコース 14名参加 8月5日 災害時炊き出し&救急救護訓練 11名参加 8月12日 ゆうあい訪問 3名参加 (3) 赤い羽根共同募金街頭ボランティア活動 期 日 11月3日 (白子町文化祭) 場 所 白子町役場 内 容 文化祭での街頭募金活動 参加者 小中学生の希望者と地区社協役員 27名参加

事業名	効果	主な実績内容等
		<p>(4) レクリエーション講習会 期 日 1月28日 場 所 南白亀ふれあいセンター 参加者 39名 講 師 国際武道大学教授 中島一郎氏 目 的 住民自身が介護予防レクリエーションについて学び様々な交流の場で実践できるようにするため 内 容 ①コミュニケーションワーク ②介護予防と運動</p> <p>(5) 第35回千葉県ボランティアの集い 期 日 1月9日～10日 場 所 鴨川館 参加者 3名 内 容 ①記念講演 ②分科会 ③自主交流会</p>
<p>地区社会福祉協議会事業 補助金・会費収入 1,044,000円 共同募金収入 420,000円 支出総額 1,464,000円</p> <p>※関地区・白潟地区・南白亀地区に それぞれ 488,000円</p>	<p>各関係機関と連携して、町内におけるネットワークの構築を図った。小域福祉圏を核としてボランティア活動を中心にサロンの普及を図るとともに、広報啓発を行い住民の参加意欲を高めた。</p>	<p>小域福祉圏（関・南白亀・白潟地区社会福祉協議会） ・夢サロン・関フレンドサロン・サロン全体会・救急法講習会 ・介護予防教室・見守り活動・広報発行（年2回） ・スマイルクラブと保育所の交流会 ・はがき慰問（年賀状送付） 関83名・南白亀103名・白潟164名 ・アルミ・プルトップの回収 累計 232,767円 [H28年度実績 23,100円 福祉教育関係 [団体：関・南白亀・白潟地区社会福祉協議会] [学校：関小学校・南白亀小学校・白潟小学校・白子中学校・茂原高校]</p> <p>（福祉教育事業内容） ・関フレンドサロンと関小学校との交流会 ・関フレンドサロンと関保育所の交流会 ・南白亀小学校で作った玉ねぎを一人暮らし高齢者へ届けよう ・南白亀小学校の運動会に招待しよう ・夢サロンと白潟小学校との交流会 ・いきいきサロン全体会で茂原高校との交流会 ・いきいきサロン全体会で白潟小学校金管部との交流会 ・スマイルクラブと保育所と小学校の交流会 ・保育所竜神祭り支援 ・はがき慰問（年賀状送付） ・小中学生と赤い羽根街頭募金活動</p>

事業名	効果	主な実績内容等
		(福祉教育会議関係) ・ 3地区社協活動推進連絡会会議 2回開催 ・ 福祉教育推進連絡会会議 1回開催 ・ 福祉教育プログラム企画部会 2回開催 ・ 各地区役員会、総会の開催
・ 介護予防の取組み	各地区社会福祉協議会主催により、「友達作り・安否確認・介護予防」を目的にサロンを実施し、健康に不安がある、各種相談をうけたい、心配がある参加者の情報を受け解決やサービスに繋げている。	・ 関地区社会福祉協議会サロン (1) 開催数 25回 (2) 延べ参加人数 517名 ・ 南白亀地区社会福祉協議会サロン (1) 開催数 12回 (2) 延べ参加人数 227名 ・ 白潟地区社会福祉協議会サロン (1) 開催数 12回 (2) 延べ参加人数 165名

<共同募金配分金事業>

事業名	効果	主な実績内容等
共同募金活動等の推進	地域福祉活動に不可欠な民間活動の財源確保と共に、広報啓発活動及び地域福祉の積極的な取り組み支援を図った。	(1) 赤い羽根募金 (10月1日から3ヶ月間) 目標額 2,130,000円 実績額 2,189,261円 (達成率 102.8%) 件数 2,706件 (自治会2,569件 その他96件)
<赤い羽根募金配分金> 配分金収入 2,083,509円 支出総額 2,083,509円	主な配分事業：敬老祝賀会・スマイルクラブ助成・調査費・育児サークル助成・地区社協助成・広報費等	<助成事業> ①地区社会福祉協議会助成 (3地区) 420,000円 ②ほっぺの会助成 (育児サークル) 20,000円 ③敬老祝賀会 500,488円 ④スマイルクラブ助成 100,000円 ⑤防災用テント代 125,820円 ⑥車椅子点検修理 6,000円 ⑦社協広報 200,663円 ⑧事務用品費 35,238円 ⑨地域福祉活動助成金 14,600円 ⑩民生委員調査費 137,700円 ⑪防災倉庫代 523,000円 合計額 2,083,509円
歳末たすけあい募金 募金総額 567,465円 支出総額 567,465円	町内各種団体の年末行事への支援や地域福祉活動の強化を図った。	(1) 歳末たすけあい募金 (10月1日から3ヶ月間) 目標額 590,000円 実績額 567,465円 (達成率96.2%) 件数 (自治会：2,571件 その他：1件) ① 各種団体支援 障がい者福祉会ふれあい交流会支援 30,000円 障がい児母の会レインボークラブ支援 30,000円 ほっぺの会 (育児サークル) 支援 20,000円 ②ボランティア連絡協議会 ゆうあい訪問慰問品配布 支給額 30,000円 ③社協広報 1月号発行 45,241円 ④地域福祉活動助成金 71,800円 (五井西区・五井東地区・剃金東地区・浜宿東地区・驚東地区・古所南川岸地区・古所中川岸地区・古所北川岸地区・) ⑦剰余金 335,000円 合計額 567,465円

＜相談事業＞		
事業名	効果	主な実績内容等
心配ごと相談事業 補助金・会費収入 61,400円 支出総額 61,400円	日常生活の様々な相談に対し、民生委員児童委員の協力を得て、 <u>相談者に指導及び助言を行ったり、適正な機関へ紹介する等問題解決への手助けを図った。</u> また、 <u>第2水曜日は、民生委員児童委員、行政相談員・人権擁護員・行政書士による合同相談、「なんでも相談ホットライン」を実施し、幅広く問題解決に結びつけている。</u>	(1) 相談所取り扱い件数30件 生計3件・年金1件・職業生業件・住宅7件・家族4件・結婚2件 離婚2件・医療1件・精神衛生2件・人権法律1件・財産11件 事故2件・心身障害者福祉1件・高齢者福祉1件・苦情0件 その他1件 ※延べ人数となっています
結婚相談事業 補助金・会費収入 332,476円 支出総額 332,476円	相談所の開設し、恋愛相談や気に入った人同士でお見合いなどもセッティングしている。 今後は登録者の増員を目的としたおせっかいさんの会の組織化の為、白子全域に講演会を行った。	(1) 婚活支援に伴う会議 2回 (2) 白子町結婚活動応援会 日時：平成28年11月27日(日) 午後1時～ 参加者：150名 (3) 相談所開設(月に1度)
＜在宅福祉事業＞		
事業名	効果	主な実績内容等
給食サービス事業 補助金・会費収入 821,000円 支出総額 821,000円	75歳以上の一人暮らし高齢者に月2回食事を提供し、 <u>安否確認を図った。</u>	毎月第2・4金曜日配食(年24回) 延配食数 1,311食 登録者数 66名
紙おむつ給付事業 補助金・会費収入 1,447,076円 支出総額 1,447,076円	在宅の高齢者等で、介護保険制度の要介護4・5の認定を受けた6ヶ月以上寝たきりの状態で、常時失禁している方に年4回(4・7・10・1月)紙おむつを支給し、 <u>在宅介護及び経済的負担の軽減を図った。</u>	支給月 4月・7月・10月・1月(年4回) 実人員 61名 延べ人員 168名
被爆者友愛会援護金事業 補助金収入 6,000円 支出総額 6,000円	被爆者友愛会援護金の支給を行い活動の助成を行った。	被爆者友愛会援護金の支給 総支給額 6,000円 対象者 2名
外出支援サービス事業 補助金・会費収入 2,307,154円 事業収入 363,700円 支出総額 2,670,854円	単独で公共交通機関が利用できない、概ね65歳以上の <u>高齢者のみの世帯</u> に対し、リフト付きのワゴン車により「 <u>居宅から近隣市町村の医療機関、公共機関等</u> 」の <u>外出支援</u> を行った。	派遣件数 191件 利用者延べ人数 1,051名 登録者数 24名

＜貸付事業＞		
事業名	効果	主な実績内容等
貸付事業 前年度繰越金 1, 134, 829円 H28貸付額 43, 000円 H28返済額 98, 000円 繰越金 1, 189, 829円	低所得者世帯へ 援助資金を貸し付け、 生活援助を 図った。	生活援助資金(町)貸付 内訳 貸付件数: 2件 貸付総額: 43, 000円 貸付内容: 生活保護支給までの生活費と断酒会の交通費や治療費 相談延べ件数 4件
県貸付事業(事務費) 県受託金収入 73, 500円 支出総額 73, 500円		生活福祉資金(県) 貸付件数: 0件 貸付種類: 教育福祉資金、緊急小口資金 貸付総額: 0円 相談延べ件数 5件
＜日常の生活支援＞		
日常生活自立支援事業 県受託金収入 358, 430円 利用料収入 2, 100円 支出総額 360, 530円	高齢者、知的障害者、精神障害者などの判断能力が不自由な者に対して、福祉サービスの利用に関する援助等を行うことにより、自立した生活が送れるように支援する。	・福祉サービス利用援助事業 ・財産管理サービス ・財産保全サービス 利用者3名うち解約1名
＜心身障がい児(者)福祉の推進＞		
介護用品の貸出	リフト付きのワゴン車や車いすを無料で貸し出し、障がいのある方や高齢者の社会参加のための支援 を図った。	車椅子 30件 福祉カー 5件
＜児童・母子福祉の推進＞		
交通遺児援護事業 (県社協)	義務教育中の 交通遺児家庭 に対して、図書券や激励金又は奨励金を支給し、 経済的援助 を図った。	町内の保育所・小中学校の調査を行い、対象生徒に奨励金を贈った。 対象者 1名
＜団体各種支援＞		
団体活動助成事業 受託金収入 981, 000円 支出総額 981, 000円	福祉団体を助成し、活動を支援した。	(1) 民生委員・児童委員協議会 150, 000円 (2) 母子寡婦福祉会 71, 000円 (3) 保護司会 85, 000円 (4) 遺族会 184, 000円 (5) 障がい者福祉会 437, 000円 (6) 更生保護女性会 54, 000円

＜介護保険 包括的支援事業（地域包括支援センターの運営）＞

事業名	効果	主な実績内容等																																
<p>地域包括支援センター事業</p> <p>受託金収入 20,102,499円 プラン料収入 360,200円 支出総額 20,462,699円</p>	<p>・生活上の様々な課題を抱える高齢者に対して、適切なケアマネジメントを行う事により、<u>要支援状態の予防や改善を図った。</u></p> <p>・<u>地域に住む高齢者の様々な相談を受けとめ、適切な機関、制度、サービスにつなぎ、継続的にフォローすることができた。</u></p> <p>・<u>問題を抱えている困難家族へ在宅生活及び施設サービスの継続ができるように助言や支援を行った。</u></p> <p>・<u>民生委員等と1人暮らし高齢者の見守り活動を実施し、安否確認に向けた働きかけを行った。</u></p>	<p>(1) 介護予防ケアマネジメント事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護給付費延べ請求数 526名 ・ケアマネジメントA 480名 <p>(2) 総合相談事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談総件数 1565件 (延べ数) <p>＜相談内容内訳＞</p> <table border="0"> <tr> <td>・寝たきり高齢者 7件</td> <td>・一人暮らし高齢者 233件</td> </tr> <tr> <td>・認知症高齢者 123件</td> <td>・介護に関する事柄 41件</td> </tr> <tr> <td>・介護及び福祉サービス 227件</td> <td>・保健及び医療 66件</td> </tr> <tr> <td>・精神的支援 38件</td> <td>・生活支援 124件</td> </tr> <tr> <td>・状況確認 246件</td> <td>・関係機関調整 242件</td> </tr> <tr> <td>・権利擁護及び成年後見 18件</td> <td>・消費者被害 4件</td> </tr> <tr> <td>・高齢者虐待(疑いも含む) 5件</td> <td>・施設入所 47件</td> </tr> <tr> <td>・介護方法(技術) 1件</td> <td>・苦情全般 6件</td> </tr> <tr> <td>・やむを得ない事由による措置 1件</td> <td>・個人の悩み事 66件</td> </tr> <tr> <td>・家族間調整 65件</td> <td>・その他 5件</td> </tr> </table> <p>＜対象別相談件数 425件 (延べ数)＞</p> <table border="0"> <tr> <td>・介護支援専門員 69件</td> <td>・サービス事業者 8件</td> </tr> <tr> <td>・主治医 0件</td> <td>・民生委員 30件</td> </tr> <tr> <td>・近隣 11件</td> <td>・家族 115件</td> </tr> <tr> <td>・当事者(利用者) 78件</td> <td>・知人 7件</td> </tr> <tr> <td>・関係機関 105件</td> <td>・その他 2件</td> </tr> <tr> <td>・一人暮らし・高齢者世帯等把握訪問</td> <td>29件</td> </tr> </table> <p>＜方法別相談件数 425件 (延べ数)＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電話237件 ・文書0件 ・来所74件 ・訪問113件 ・その他1件 <p>(3) 地域におけるネットワーク構築業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給食サービス実態把握調査 24回 延べ1,311名(66名) 	・寝たきり高齢者 7件	・一人暮らし高齢者 233件	・認知症高齢者 123件	・介護に関する事柄 41件	・介護及び福祉サービス 227件	・保健及び医療 66件	・精神的支援 38件	・生活支援 124件	・状況確認 246件	・関係機関調整 242件	・権利擁護及び成年後見 18件	・消費者被害 4件	・高齢者虐待(疑いも含む) 5件	・施設入所 47件	・介護方法(技術) 1件	・苦情全般 6件	・やむを得ない事由による措置 1件	・個人の悩み事 66件	・家族間調整 65件	・その他 5件	・介護支援専門員 69件	・サービス事業者 8件	・主治医 0件	・民生委員 30件	・近隣 11件	・家族 115件	・当事者(利用者) 78件	・知人 7件	・関係機関 105件	・その他 2件	・一人暮らし・高齢者世帯等把握訪問	29件
・寝たきり高齢者 7件	・一人暮らし高齢者 233件																																	
・認知症高齢者 123件	・介護に関する事柄 41件																																	
・介護及び福祉サービス 227件	・保健及び医療 66件																																	
・精神的支援 38件	・生活支援 124件																																	
・状況確認 246件	・関係機関調整 242件																																	
・権利擁護及び成年後見 18件	・消費者被害 4件																																	
・高齢者虐待(疑いも含む) 5件	・施設入所 47件																																	
・介護方法(技術) 1件	・苦情全般 6件																																	
・やむを得ない事由による措置 1件	・個人の悩み事 66件																																	
・家族間調整 65件	・その他 5件																																	
・介護支援専門員 69件	・サービス事業者 8件																																	
・主治医 0件	・民生委員 30件																																	
・近隣 11件	・家族 115件																																	
・当事者(利用者) 78件	・知人 7件																																	
・関係機関 105件	・その他 2件																																	
・一人暮らし・高齢者世帯等把握訪問	29件																																	
<p>・消費者講座</p>		<p>・生活安全講話 1回 12名 ※警察に依頼</p>																																
<p>・認知症サポーター養成講座</p>	<p>みんなで認知症の人とその家族を支え(見守り)、安心して生活が送れるようにするためにサポーターを養成した。</p>	<p>(1)開催数 1回 (2)参加者 20名</p>																																

事業名	効果	主な実績内容等
・認知症をかかえる家族会	認知症の家族を介護している家族が介護を抱え込まないように支援し、認知症の正しい理解と情報を提供している。	(1) 開催数 6回 内 訳 ・通常開催3回 ・公立長生病院 講話2回 ・認知症ケア専門員による講話 1回 (2) 延べ参加人数47名
・介護度重度化防止推進事業	外出する機会の少ない高齢者に対して、介護予防を目的としたレクリエーションや健康体操等を歩いて通える場所(自治区の青年館・公民館等)で行うことで参加しづらかった高齢者に対して介護度重度化防止を推進する。	(1) 開催回数・・・計65回 (2) 開催地区・・・牛込東・浜宿東・幸治東・福島・浜宿下村南 中里東・南日当・中川岸 (3) 延べ参加人数・・・431名 (4) 実参加者人数・・・76名
<介護保険 総合事業 一般介護予防事業>		
事業名	効果	主な実績内容等
脳のリターン教室 補助金収入 1,090,821円 支出総額 1,090,821円	読み・書き・計算・数字版をサポートと一緒にやることにより、95%の高齢者が脳機能を維持向上出来ており、一般高齢者の認知症予防ができる。また、脳のリターン教室に参加した事をきっかけに受講期間終了後も仲間との交流機会が増加し外出意欲の向上・認知機能の低下防止につながっている。教室終了後は自主活動グループの結成を促している。	脳のリターン教室 (1) 開催回数 38回 (2) 参加者延べ数 531名
ふれあい幸民館事業 受託金収入 3,337,437円 支出総額 3,337,437円	・運動、口腔、栄養等のレクリエーションを実施し、総合的な介護予防に取り組むことにより、体を動かし行動するようになり、積極的に健康管理に気をつけるようになった。同時に、要介護状態に移行しないよう歯止めとなっている。	(1) 開催数92回 (2) 延べ参加人数1,209名 教室の参加者に個別のモニタリングと評価 (3) 実参加人数・・・33名
いきいき健口教室事業 受託金収入 75,632円 支出総額 75,632円	・口腔機能訓練をすることで、口周りの筋力が強化され活舌も良くなり、食物が美味しく食べられるようになった。教室参加後、日常生活の見直しをすると共に、口腔の大切さを実感し周知する活動がみられた。(口腔 栄養)	(1) 開催数6回(口腔・栄養指導)10月～12月 (2) 延べ参加人数64名 教室の参加者に個別のモニタリングと評価 (3) 実参加者数14名
介護支援サポーター事業 受託金収入 4,892円 支出総額 4,892円	高齢者が介護支援サポーター活動を通して積極的に社会参加し、地域貢献することを奨励するとともに、高齢者自らの自発的な介護予防を促進する。	・初年度登録者5名 ・サポーター活動延べ時間18時間 ・ポイント換金者0名
<介護保険 包括的支援事業(社会保障充実分)>		
生活支援体制整備事業 受託金収入 2,000,000円 支出総額 2,000,000円	高齢者の生活支援・介護予防の基盤整備を推進していく事を目的とし、地域において、生活支援等サービスの提供体制の構築に向けたコーディネートを行う。	(1) 協議体の設置済 ☆協議体構成：白子町役場健康福祉課、白子町社会福祉協議会、白子町地域包括支援センターとする。協議内容により、関係団体に会議出席依頼 (2) 生活支援コーディネーター ☆他市町村のコーディネーターとの意見交換を実施。